

西野まちづくりセンター 水車のあるまちエコCity 西野

水車で地域交流会

かつて140基もの水車が存在する水田地帯が広が

実施日：10月5日(土)
場所：五天山公園
参加者数：158人

り、稲作が盛んに行われていた西野地区の歴史を地域の子もたちに伝えるため「水車で地域交流会」を実施しました。

地域の方から直接、西野の歴史を学んだほか、ピンや棒を使った昔ながらの精米体験や縄作り、羽釜を用いた炊飯作業などを行いました。

また、西陵高校の生徒が小学生のサポート役として参加し、幅広い世代間での交流が図られました。



西野の歴史を伝える「語り部の会」



羽釜でご飯を炊く様子



精米体験の様子



五天山を背景に記念撮影

ゆきだるまプロジェクト

2月22日(土)開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止になりました。

近隣の小学生とともに、楽しみながら雪に親しむイベントです。

2つの耳がついた「ゆきだるまん」を作ること、冬の雪のルールを学ぶとともに、地域のコミュニケーションを深めるための行事ですが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止いたしました。



前日に制作したゆきだるまん

伝統芸能保存・継承支援

実施日：6月8日(土)
場所：白い恋人パーク会場
参加者数：26人

「福井ばやし」は、昭和54年に福井県民族無形文化財の「明神ばやし」を伝承した福井地区の伝統芸能です。

「福井ばやし」の活動の幅を広げ、その魅力を広く知ってもらうため、YOSAKOIソーラン祭りの開催会場の「白い恋人パーク会場」で太鼓の演奏を披露しました。



福井ばやしの太鼓演奏